

法律等に基づく外来生物等の定義

名称	定 義	備考（根拠法律等）
外来生物	<p>海外から我が国に導入されることによりその本来の生息地又は生育地の外に存することとなる生物</p> <p>（注：県条例では「県外から県内に導入されることによりその本来の生息地又は生育地の外に存することとなる動植物の種」）</p>	<p>外来生物法第 2 条 （県条例第 2 条）</p>
特定外来生物	<p>外来生物であって、在来生物とその性質が異なることにより生態系、人の生命若しくは身体又は農林水産業（以下この表において「生態系等」という。）に係る被害を及ぼし、又は及ぼすおそれがあるもの</p> <p>97 種類（属、亜科や科単位で数えるものを含む。平成 22 年 2 月 1 日現在）</p>	<p>外来生物法第 2 条</p>
未判定外来生物	<p>在来生物とその性質が異なることにより生態系等に係る被害を及ぼすおそれがあるものである疑いのある外来生物</p>	<p>外来生物法第 21 条</p>
要注意外来生物	<p>生態系等に対する被害について指摘があり、科学的知見の集積や利用に関する実態の把握が必要であり、適正な利用に向けて関係者への普及啓発を目的に環境省において公表された種</p> <p>148 種類（属、亜科や科単位で数えるものを含む。平成 17 年 8 月 12 日）</p>	<p>-</p>
侵略的外来生物	<p>野生生物とその性質が異なることにより野生動植物の生息又は生育への著しい影響を及ぼし、又は及ぼすおそれがある外来生物</p> <p>88 種公表(平成 21 年 4 月 1 日)</p>	<p>県条例第 30 条</p>

外来生物法で定める特定外来生物(97種類)の概要

(平成22年2月1日現在)

分類群	種名	留意事項(県内で生息・生育が確認されているもの)
哺乳類 (21種類)	フクロギツネ	
	ハリネズミ属の全種	
	タイワンザル	
	カニクイザル	
	アカゲザル	
	ヌートリア	
	クリハラリス	
	タイリクモモンガ(ただし、エゾモモンガを除く。)	
	トウブハイイロリス	
	キタリス(ただし、エゾリスを除く。)	
	マスクラット	
	カニクイアライグマ	
	アライグマ	四国中央市で目撃・東温市で写真撮影にて確
	アメリカミンク	
	ジャワマンゲース	
	シママンゲース	
アキシズジカ属の全種		
シカ属(ただし、ホンシュウシカ、ケラマシカ、マゲシカ、キュウシュウシカ、ツシマジカ、ヤクシカを除く。)		
ダマシカ属の全種		
シフゾウ		
キョン		
鳥類 (4種類)	ガビチョウ	南予地方で生息が確認されているとの情報があるが詳細は不明。
	カオグロガビチョウ	
	カオジロガビチョウ	
	ソウシチョウ	石鎚山系で生息が確認されている。
爬虫類 (13種類)	カミツキガメ	2000年、2004年において松山市内で確認されている。
	アリス・アングスティケプス	
	グリーンアノール	
	ナイトアノール	
	ガーマンアノール	
	ブラウンアノール	
	ミドリオオガシラ	
	イヌバオオガシラ	
	マングローブヘビ	
	ミナミオオガシラ	
	ボウシオオガシラ	
	タイワンスジオ	
	タイワンハブ	
両生類 (11種類)	プレーズヒキガエル	
	キンイロヒキガエル	
	オオヒキガエル	
	アカボシヒキガエル	
	オークヒキガエル	
	テキサスヒキガエル	
	コノハヒキガエル	
	キューバズツキガエル	
	コキーコヤスガエル	
	ウシガエル	古くから県内で繁殖が確認している。
	シロアゴガエル	

分類群	種名	留意事項(県内で生息・生育が確認されているもの)	
魚類 (13種類)	チャンネルキャットフィッシュ		
	ノーザンパイク		
	マスキーパイク		
	マスキーパイク		
	カダヤシ	松山市と西条市で近年も確認されている	
	ブルーギル	冷水域をのぞく県下全域の淡水に生息する	
	コクチバス		
	オオクチバス	冷水域をのぞく県下の野池, ダム湖, 大河川の緩流部に生息する	
	ホワイトバス		
	ストライプトバス		
	ヨーロピアンパーチ		
	パイクパーチ		
	ケツギョ		
	コウライケツギョ		
昆虫類 (8種類)	テナガゴガネ属の全種(ただし、ヤンバルテナゴガネを除く。)		
	クモテナガゴガネ属の全種		
	ヒメテナガゴガネ属の全種		
	セイヨウオオマルハナバチ		
	アルゼンチンアリ		
	アカカミアリ		
	ヒアリ		
	コカミアリ		
無脊椎動物 (15種類)	キョクトウサソリ科全種		
	ジョウゴグモ科のうちアトラクス属全種		
	ジョウゴグモ科のうちハドロニューケ属全種		
	イトグモ属のうち3種		
	ゴケグモ属のうち4種	(ハイロゴケグモ)	
		(セアカゴケグモ)	
		(クロゴケグモ)	
		(ジュウサンボシゴケグモ)	
	アスタクス属全種	ザリガニ類2属全種と2種	
	ウチダザリガニ		
	ラスティックレイフィッシュ		
	ケラクス属全種		
	モズガニ属の全種(ただし、モズガニを除く。)		
	カワヒバリガイ属全種		コウロシカヒバリが一カ所生息していたが一昨年は確認できなかった
	クワガガイ		
カワホトギスガイ			
ヤマヒタチオビ			
ニューギニアヤリガタリクウズムシ			
植物 (12種類)	ナガエツルノゲイトウ		
	ブラジルチドメグサ		
	ボタンウキクサ	県内では広範囲に拡大	
	アゾルラ・クリスタータ	外来アゾラは各地で確認されているが多くは雑種アゾラ類を思われる。同定が困難であり本種の明確な確認はない	
	オオキンケイギク	県内では広範囲に拡大	
	ミズヒマワリ		
	オオハンゴンソウ	県内では1930年代から記録があるがほとんど拡大していない	
	ナルトサワギク		
	アレチウリ	県内では散発的に確認されている。	
	オオフサモ	県内では広範囲に拡大	
	スパルティナ・アングリカ		
	オオカワヂシャ	県内では広範囲に拡大	

## 要注意外来生物一覧 (148 種類)

(平成 22 年 2 月 1 日現在)

分類群	種 名 (50 音順 (和名のみ))
哺乳類・鳥類	インドクジャク、外国産メジロ (ハイバラメジロ、ヒメメジロなど)、キクチメジロ (外国産メジロ)、クジャク (インドクジャク)、クロエリセイタカシギ、クロコウラウン (シリアカヒヨドリ)、コリンウズラ、シジュウカラガン大型亜種、シマリス、シリアカコウラウン (シリアカヒヨドリ)、シリアカヒヨドリ、ハイナンメジロ (外国産メジロ)、フィリピンメジロ (外国産メジロ)、フェレット、リスザル
爬虫類・両生類	アカミミガメ、アフリカツメガエル、アメリカスッポン属全種、キバラガメ (アカミミガメ)、クーターガメ (アカハラガメ) 属全種、グリーンイグアナ、コンキンナヌマガメ (クーターガメ (アカハラガメ) 属)、サビーンチズガメ (チズガメ属の 3 種)、チズガメ属の 3 種、チュウゴクスッポン、トゲスッポン (アメリカスッポン属)、ニセチズガメ (チズガメの 3 種)、ハナガメ、ヒキガエル属の 5 種、ヒョウモントカゲモドキ、フトマユチズガメ (チズガメ属の 3 種)、フロリダアカハラガメ (クーターガメ (アカハラガメ) 属)、フロリダスッポン (アメリカスッポン属)、ミシシッピアカミミガメ (アカミミガメ)、ミシシッピチズガメ (チズガメ属の 3 種)
魚類	アオウオ、ウォーキングキャットフィッシュ、オオタナゴ、カムルチー、カラドジョウ、カワスズメ、カワマス、グッピー、クララ (ウォーキングキャットフィッシュ)、コウタイ、ゴールドデンパーチ、ソウギョ、タイリクスズキ、タイリクバラタナゴ、タイワンドジョウ、ナイルティラピア、ナイルパーチ、ニジマス、ブラウントラウト、マーレーコッド、マダラロリカリア、ヨーロッパナマス、レインボートラウト (ニジマス)
昆虫類	アカボシゴマダラ、アフリカミツバチとその交雑個体群 (アフリカ化ミツバチ)、クワガタムシ科、サカイシロテンハナムグリ、チャイロネッタイスズバチ、ナンヨウチビアシナガバチ、ホソアゲハ (ホソオチョウ)、ホソオチョウ
無脊椎動物	アップルスネール (スクミリンゴガイ)、アフリカマイマイ、アメリカザリガニ、イガイダマシ、カサネカンザシ、カニヤドリカンザシ、カネツケシジミ (タイワンシジミ種群)、カラムシロ、コウロエンカワヒバリガイ、シナハマグリ、スクミリンゴガイ、タイワンシジミ種群、タテジマフジツボ、チチュウカイミドリガニ、ミドリイガイ、ムール貝 (ムラサキイガイ)、ムネミオブシス・レイディ (ツノクラゲの一種)、ムラサキイガイ、ヤドカリカンザシ (カニヤドリカンザシ)、ヨーロッパミドリガニ
植物	アカキナノキ、アカツユ (サンショウモドキ)、アカミタンポポ (外来タンポポ種群)、アナカリス (オオカナダモ)、アメリカオニアザミ、アメリカクサノボタン、アメリカシオン (ネバリノギク)、アメリカセンダングサ、アメリカチョウセンアサガオ (チョウセンアサガオ属)、アメリカネナシカズラ、アメリカハマグルマ、アメリカミズユキノシタ、アレチナスビ (ワルナスビ)、イタチハギ、イタリアンライグラス (ネズミムギ)、イチゴグアバ (テリハバンジロウ)、イチビ、ウィーピング・ラブグラス、(シナダレスズメガヤ)、ウォーターヒヤシンス (ホテイアオイ)、ウミベマンリョウ (セイロンマンリョウ)、エゾノギシギシ、オオアレチノギク、オオアワガエリ、オオアワダチソウ、オオオナモミ、オオカナダモ、オオサンショウモ、オオタマガヤツリ (メリケンガヤツリ)、オーチャードグラス (カモガヤ)、オオバナセンダングサ (タチアワユキセンダングサ)、オオバナチョウセンアサガオ (チョウセンアサガオ属)、オオバノボタン、オオブタクサ、オオフタバムグラ、オオムカシヨモギ (オオアレチノギク)、オトメアゼナ、オニイチゴ (キミノヒマラヤキイチゴ)、オニウシノケグサ、オニナスビ (ワルナスビ)、オープンティア・ストリクタ、オランダガラシ、オランダミズガラシ (オランダガラシ)、外来タンポポ種群、カエンボク、カボンバ (ハゴロモモ)、カミツレモドキ、カモガヤ、カユブテ、カリタマスズメノヒエ (キシユウスズメノヒエ)、キキョウカタバミ (ムラサキカタバミ)、クイモ、

キシュウスズメノヒエ、キショウブ、キダチチョウセンアサガオ(チョウセンアサガオ属)、キバナシュクシャ、キハマスゲ(ショクヨウガヤツリ)、キバンジロウ(テリハバンジロウ)、キミノヒマラヤキイチゴ、キリアサ(イチビ)、キンギョモ(金魚藻)(オオカナダモ)、キンギョモ(金魚藻)(ハゴロモモ)、ギンゴウカン(ギンネム)、ギンネム、グリーンカボンバ(ハゴロモモ)、グリーンバコパ(オトメアゼナ)、クレソン(オランダガラシ)、クロバナエンジュ(イタチハギ)、クワモドキ(オオブタクサ)、ケチョウセンアサガオ(チョウセンアサガオ属)、コカナダモ、ゴザイバ(イチビ)、コセンダングサ、コダチチョウセンアサガオ(チョウセンアサガオ属)、コマツヨイグサ、サルビニア(オオサンショウモ)、サンショウモドキ、シチヘンゲ(ランタナ)、シダレスズメガヤ、シバムギ、ジャイアントサジタリア(ナガバオモダカ)、ショクヨウガヤツリ、シロカミツレ(カミツレモドキ)、シロノセンダングサ(タチアワユキセンダングサ)、ストロベリー・グアバ(テリハバンジロウ)、セイタカアキノキリンソウ(セイタカアワダチソウ)、セイタカアワダチソウ、セイタカウコギ(アメリカセンダングサ)、セイヨウオニアザミ(アメリカオニアザミ)、セイヨウサンダンカ(ランタナ)、セイヨウタンポポ(外来タンポポ種群)、セイヨウヒルガオ、セイヨウヤマガラシ(ハルザキヤマガラシ)、セイロンマンリョウ、タチアワユキセンダングサ、タチフタバムグラ(オオフタバムグラ)、タマリクス・ラモシッシマ、タンポポモドキ(ブタナ)、チモシー(オオアワガエリ)、チョウセンアサガオ属、チョウセンラッカセイ(ショクヨウガヤツリ)、ツノミチョウセンアサガオ(チョウセンアサガオ属)、テイレギ(オランダガラシ)、テリハバンジロウ、トウネズミモチ、トールフェスク(オニウシノケグサ)、トキワツククサ(ノハカタカラクサ)、ドクニンジン、トリコロール(トウネズミモチ)ナガバオモダカ、ナンリョウサザンクロス(オニウシノケグサ)、ニセアカシア(ハリエンジュ)、ネズミホソムギ(ネズミムギとホソムギの中間種)、ネズミムギ・ホソムギ、ネバリノギク、ノハカタカラクサ、ノハラナスビ(ワルナスビ)、ハイイロヨモギ、ハイブリッドライグラス(ネズミムギとホソムギの中間種)、バコパ・モンニエリ(オトメアゼナ)、ハゴロモモ、ハナガガブタ、バナナプラント(ハナガガブタ)、ハリイヌビユ(ハリビユ)、ハリエニシダ、ハリエンジュ、ハリビユ、ハルザキヤマガラシ、ハルジオン、ハルシオン(ハルジオン)、ハルジョオン(ハルジオン)、ヒマワリヒヨドリ、ヒメカモジグサ(シバムギ)、ヒメジオン(ヒメジョオン)、ヒメジョオン、ヒメヒルガオ(セイヨウヒルガオ)、ヒメムカシヨモギ、ヒロハギシギシ(エゾノギシギシ)、フサジュンサイ(ハゴロモモ)、ブタクサ、ブタナ、フユガラシ(ハルザキヤマガラシ)、フランスカイガンショウ、プロソピス・グランドゥロサ、ヘラオオバコ、ペレニアルライグラス(ホソムギ)、ボウマ(イチビ)、ホクリョウ(オニウシノケグサ)、ホテイアオイ、ホテイソウ(ホテイアオイ)、ミカニア・ミクランサ、ミツバハマグルマ(アメリカハマグルマ)、ミモザ・ピグラ、ミリカ・ファヤ(モレラ・ファヤ)、ムラサキカタバミ、メマツヨイグサ、メリケンガヤツリ、メリケンカルカヤ、モリシマアカシア、モレラ・ファヤ、ヤセウツボ、ヤツデグワ、ヤマナミ(オニウシノケグサ)、ヨウシュチョウセンアサガオ(チョウセンアサガオ属)、ランタナ、リグストルム・ロブストウム、レッド・ルドヴィジア(アメリカミズユキノシタ)、ワルナスビ

(余白)